

活用事例⑩（りんご摘果、葉取り、反射シート敷設及び撤去）

農業者	藤田 隆行			
事業の名称	令和6年度弘前市農福連携促進事業 (事業者への委託)			
補助事業の期間	令和6年6月27日～令和6年12月5日			
事業費(税込)	99,200円			
補助金額	52,597円(摘果、葉取り、反射シート敷設及び撤去15日分)			
補助対象経費	障がい福祉サービス事業者への委託費(補助率:2/3以内、上限:15日)			
事業の概要	作業月	作業品目 (作物名)	作業内容	作業日数
	6月	りんご	摘果	2日
	9月	りんご	葉取り	8日
	10月	りんご	葉取り	8日
	11月	りんご	反射シート敷設 及び撤去	2日
障がい者が就労しやすいように行った方策等	<p>【作業内容】 摘果、葉取り、反射シート敷設及び撤去</p> <p>【1日当たりの平均作業人数】 8人</p> <p>【1日当たりの平均作業時間(休憩時間を除いた時間)】 3時間30分</p> <p>【1日当たりの平均作業量(本数、面積など)】 ハウス1棟分</p> <p>【上記作業にあたり行った方策の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「りんごが見えるように葉を取ってください」と指示することで、どの葉を取ればいいのかわかりやすくした。 ・安全のためにハシゴを使用せず、比較的手が届きやすい樹を選んで作業をお願いした。 <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 20px;">   </div> <p style="text-align: center;">作業の様子</p>			
所感	農業経営を学ぶ中で、農福連携を知り、トライしてみて良かった。葉取り作業は一人だと1日2本ほどしかできないため、農福連携で人手を確保でき、一人の倍以上のスピードで作業が進むので大変効率がよくなった。			